



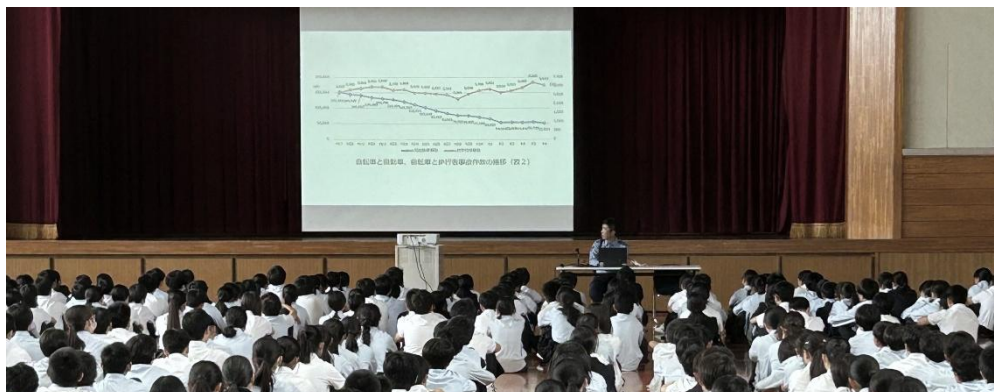
学校教育目標 主体的に考えて行動するー自律・創造・尊重ー

# 加古中 TIMES

笑顔あふれる学校 KAKOGAWA

**Knowledge**(知識・経験からの情報)  
**Action**(行動・活動)  
**Kindness**(親切・思いやり)  
**Open-minded**(広い心・偏見のなさ)  
**Growth**(成長・発展)  
**Appreciation**(感謝・正しい評価)  
**Wellness**(心身の健康・生活のバランス)  
**Answer**(答えを見出す)

## 自転車の安全な利用について



4校時に加古川警察署から現役警察官を講師として招き、交通安全教室を実施しました。

令和8年4月1日から、自転車の一定の交通違反に交通反則通告制度を導入すること等を内容とする「道路交通法の一部を改正する法律」が施行され、自転車の交通違反で検挙された後の手

続が大きく変わっています。

特に、16歳以上の者による自転車の交通違反について青切符が導入されることに伴い、警察では、自転車の交通ルールを理解し、自転車を安全・安心に利用してもらうために、幼児、小学生、中学生、高校生、成人、高齢者といった各ライフステージに応じて、交通安全教育を充実しているとのことでした。

また、本校の校区は事故が多い地域で、交通事故の中で自転車に関係する事故が約30%、そのうち、約70%以上で何らかの交通違反(ながらスマホ、一旦停止無視、信号無視等)があったとも教えていただきました。

今回のルール改正では、16歳以上が反則金の対象ですが、中学生も指導・警告され、場合によっては検挙の可能性があることもわかりました。

最後には、「私生活でも交通ルールを守って、安全に自転車を利用してほしい」とメッセージをいただきました。自転車に乗る場合は、安全運転を心がけましょう。



## 失敗からの学び…

ある先生が、以下のようなメッセージを発信していました。

今日は、集会で話をさせてもらいました。「今頑張らなければいけないこと」「勉強、部活、生活面など」これからの君たちにとって大切なことばかりです。

どこに行ってもルールはあります！加古中の決まりやルールを守って正しい行動をしていきましょう！さあ、中間テスト！準備もしっかりやっていきましょう！

毎日があっという間に過ぎていきます。そんな中で、周囲からの大切なメッセージは届いていますか？中学生である「今」、みなさんが頑張らなければいけないこととは何でしょうか？中学生である今、失敗から学ぶことの大切さについて考えてみましょう。

失敗と向き合うことは、自己改善や成長のための「貴重な機会・チャンス」でもあります。失敗したということは、あなたが「一歩前に踏み出す機会を得た」と考えるべきです。ここで何もしなければ、同じことを繰り返し、成長することはありません。

失敗したときは、「この方法ではうまくいかない」という貴重なデータ(ヒント)を手に入れたということです。「同じ失敗を避けるために、次はどうすればいいか」を考えることで、一回り大きく成長できます。大切なのは、転んだ後に「どうやって起き上がるか」です。

